



下関北高校だより

(令和元年6月24日発行 No.2)

山口県立下関北高等学校 (平成30年4月開校)

〒759-5511 下関市豊北町滝部 1003 番地

TEL (083) 782-0023 FAX (083) 782-0183

高校生活の様子は豊北・下関北高校HPでも紹介しています。

<http://www.houhoku-h.ysn21.jp>

下関北高校では、生徒・教職員が一丸となって、他の学校ではできない特色と魅力のある新しい学校づくりに取り組んでいます。この「下関北高校だより」は、中学3年生の皆さんに下関北高校を知っていただくために作成しました。高校生活への夢を膨らませ、進路実現の参考にしていただければと思います。

■ 元気ファミリーフェスタ開催

5月11日(土)、下関市主催の「第20回元気ファミリーフェスタ」が豊北総合運動公園で開催され、本校の生徒14名がボランティアで参加しました。このイベントは、児童福祉月間にあわせて、家庭や地域で心豊かに生活できる快適な環境づくりや子育て支援、親子のふれあいの機会を提供することを目的に、毎年開催されています。当日は、天候にも恵まれ、多くの親子連れが、「動物ふれあいコーナー」やマジックなどの「ステージショー」、「ドーム型トランポリン」などのイベントやパン・焼きそば・フラックフルト・かき氷などのグルメを楽しんでいました。



本校の生徒は、着ぐるみに入ったり、受付や駐車場のお世話をしたりと、終日大活躍でした。「地域に貢献する学校」を目指している本校では、JRC・ボランティア研究会を中心に、地域の様々なイベントでボランティア活動を行っています。これからも、生徒たちが様々なボランティアに参加していきますので、見かけられましたら、応援をよろしくお願いいたします。

■ 響・下関北高校相撲部が全国高校総体へ

6月1日(土)、響高校の相撲場で県高校総合体育大会の相撲競技が行われました。個人リーグ戦では、下関北高校1年の山口颯斗くんが8戦全勝で優勝しました。1年生ながらも気迫のこもった取組で圧倒的な強さを見せました。このほかに、下関北高校1年の谷本誠一郎くんが2位、響高校3年の



河村尚くんが3位になりました。団体唯一の出場となった響・下関北高校と個人戦の上位3人が、7月26日(金)から沖縄県那覇市の沖縄県立武道館で開催される全国高等学校総合体育大会相撲競技に出場します。厳しい練習を乗り越えて頑張ります。応援よろしくお願いいたします。



また、6月9日(日)、岩国市総合運動公園の岩国市営相撲場で中国高等学校相撲選手権大会が開催されました。響・下関北高校は団体戦と個人戦に出場し、団体戦では健闘したものの惜しくも3位になりましたが、個人戦では、1年の久保田修祐斗くんが80kg未満級で優勝、2年の吉田隆一くんが3位、80kg以上100kg未満級で谷本誠一郎くんが3位になりました。

■ フラワーアレンジメント

文化祭の前日、6月8日(土)、総合文化部はフラワーアレンジメントをしました。フラワーアレンジメントで使う花は、下関市豊北町神田上のバラ農家、(有)司ガーデンの中司武敏さんが、ご自身で栽培された様々な綺麗な薔薇やガーベラなどを提供してくださいました。中司さんは、本校の卒業生で、農林水産大臣賞を5回、県知事賞を最年少で受賞されています。



最初に、中司さんからバラの性質や花を生けるときの注意点を教わり、それから、各部員が持ち寄った陶器の器やカゴなどに入れたスポンジに花を挿していきました。実際にやってみると、思いのほかバランスが取りづらく、自分の思っているようにはなかなかいきませんでした。

何度も試行錯誤を繰り返し、ようやく自分の納得いく作品をつくりあげることができました。できたフラワーアレンジメントは、翌日の文化祭で展示し、多くの方に見ていただきました。

■ 文化祭 開催 今年のテーマは「One for all All for one」

6月9日(日)、文化祭を開催しました。高等学校総合体育大会が終了して、わずか1週間でしたが、連日、各団体とも協力して遅くまで準備をしました。当日は、一人一役二役は当たり前、三役四役で一人前といわれるように、旧下関市内の高校と違って、本校では一人ひとりの生徒の出番や役割が多いのが特徴です。それぞれの場面で、日頃とは少し違う生徒の生き生きした姿をたくさん見ることができました。また、開始と同時に保護者や地域の方々など、多くの方に見に来ていただきました。



文化祭の閉会行事では、3年生が豊北高校の最後の学年となることから、生徒会が豊北高校の74年間を写真で振り返るスライドショーを作成、生徒・教職員全員で豊北高校の歴史を振り返りました。



■ 予備校自習体験会

6月15日(土)、北九州予備校小倉駅校で、今年度1回目の自習体験会を行いました。この取組は、会場である北九州予備校の厳格な校風・雰囲気の中で、浪人生とともに、朝の9時から16時30分まで自習をすることで、進路選択及び受験勉強に対する意識の一層の向上を図ることを目的として実施しています。

この度は、3年生が9名、2年生が3名の計12名が参加しました。自習が始まると、それぞれに準備してきた教材を机に出し、途中で休憩はあるものの90分間は一切私語をせず、勉強に集中していました。

高校生の本分は勉強ですが、身の回りには様々な誘惑があり、家庭学習に集中できていない人も少なくないと思います。自らの進路実現のためには、日々の勉強の積み重ね、努力する以外に方法はありません。時には、自分を厳しい環境においてみることも大切ではないでしょうか。



■ 学校設定科目「地域探究Ⅰ」

2年生のBコース選択者が履修する学校設定科目「地域探究Ⅰ」は、地域の社会・経済・文化の特色及び現状について理解し、その中から課題を見出し、解決方法を考察する体験的な探究活動を通して、地域の一員として望ましい実践的態度を身に付けることを目的として実施しています。



現在、「歴史・伝統」「観光・産業」「環境・自然」「安全・防災」「文化・文芸」「保育・福祉」の6つのグループに分かれてテーマを設定、フィールドワークを通じて、課題を体験的に理解するとともに、課題解決に向けた方策について探究しています。調べたことや考えたことはレポート「環境・自然」(R1.6.19)にて学習成果をまとめることとしています。

古民具の整理や撮影体験



下関北高生、豊北歴史資料館で古民具の整理や撮影体験

下関北高生、豊北歴史資料館で古民具の整理や撮影体験